

(別表1)新都市のトンネル点検・修繕計画

R8.3現在

番号	施設名	路線名	所在地	延長 (m)	幅員 (m)	等級	供用 年度 (西暦)	共用後 経過 年数	点検計画									点検記録		修繕計画									概算 修繕 金額 (百万円)	対策内容							
									R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	実施 年度	判定 区分 ・ I ・ II ・ III ・ IV	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15			R16	R17					
①	与良木 トンネル	稲目清崎線	連合	17.35	4.00	D	M27 (1894)	132				○							○		R6	II															目視点検による 経過観察
②	榎原 トンネル	望月線	豊岡	33.6	3.00	D	M19 (1886)	140				○							○		R5	II														目視点検による 経過観察	
③	西山1号 トンネル	玖老勢海老線	副川	57.8	3.70	D	S4 (1929)	97				○							○		R5	II														目視点検による 経過観察	
④	西山2号 トンネル	玖老勢海老線	副川	21.7	3.70	D	S4 (1929)	97				○							○		R5	II														目視点検による 経過観察	
⑤	芳ヶ入 トンネル	芳ヶ入線	長篠	68.5	3.70	D	S4 (1929)	97				○							○		R5	II														目視点検による 経過観察	
⑥	水沢 トンネル	大島ダム線	名号	170.0	4.85	D	H6 (1994)	32				○							○		R5	II														目視点検による 経過観察	

判定区分	
I	健全
II	予防保全段階
III	早期措置段階
IV	緊急措置段階